

2020 年の博士前期課程
入学試験受験者へ

博士前期課程入学試験
英語試験廃止と **Duolingo 新規導入**のお知らせ

名古屋大学大学院国際開発研究科では、2021 年度一期入試(2020 年 9 月実施)から、現在国際開発研究科が独自に実施している英語試験を廃止します。従来からの TOEIC、TOEFL (iBT, CBT, PBT)、IELTS に、在宅受験が可能な Duolingo (<https://englishtest.duolingo.com/applicants>) を新規に加え、これらのいずれかのスコアの提出を受験の必須要件とします。下記の条件を参照のうえ、応募時までに必要なテストを受験し、スコアを提出する準備をお願いします。

-
1. 受け付けるスコアは、TOEIC、TOEFL (iBT、CBT、PBT)、IELTS、Duolingo とする。
 - TOEIC スコアを提出する場合は、Listening & Reading test と Speaking & Writing test の両方を受験し、両スコアを提出しなければならない。
 - TOEFL は、iBT (internet-based test)、CBT (computer-based test)、PBT (paper-based test)のスコアを受け付ける。
 - ITP (Institutional testing program)は、公式の試験スコアとみなせないの で、受け付けない。
 - TOEIC、TOEFL (iBT、CBT、PBT)、IELTS、Duolingo 以外のスコアは受け付けない。
 2. 試験日から 5 年以内のスコアのみ受け付ける。
 - 出願期間の初日を基準日とする。
 3. いかなる理由によっても、スコアの提出がなければ受験できないこととする。

「受験が困難であった」、「英語を母語とする」、または「英語を教授言語とする学校に通っていた」等の理由によりスコア提出を免除することはない。

なお、今回の措置は、2020 年度入試 (2020 年 9 月および 2021 年 2 月入試) のみに適用する。

以上。